

【Q&A】GIGA スクール構想に基づくタブレット端末の無償貸出について

Q1 「GIGA スクール構想」とは何ですか。
A 文部科学省が提唱する「全国の児童生徒向けの1人1台端末と、学校における高速大容量のネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育を実現させる構想」です。
Q2 端末の利用について料金はかかりますか。
A 端末は無償貸出です。ただし、家庭のネットワークに接続した場合の通信料金は家庭負担となります。
Q3 端末はいつまで借りることができますか。
A 貸出期間は、令和4年3月31日までとします。ただし、次年度も同一校に通学することが決まっている場合は、端末を返却することなく継続して利用することが可能です（「借用確認書」については、年度ごとに学校への提出が必要）。なお、転出や卒業等の場合については、学校からの指示に従って、端末を遅滞なく返却してください。
Q4 端末の仕様や特徴について教えてください。
A 別紙「奈良市版 GIGA スクール構想について」の「導入端末」部分をご参照ください。
Q5 端末のログインはどのようにすればよいですか。
A お子様それぞれの「いいネットなら (@e-net.nara.jp) アカウント」にてログインしてください。
Q6 端末やアプリの操作が分からなくなった場合はどうすればよいですか。
A ヘルプデスク（学校 ICT 総合サポート）または学校にお問い合わせください。
Q7 端末の故障や動作不具合が生じた場合はどうすればよいですか。
A 一旦、ヘルプデスク（学校 ICT 総合サポート）または学校にお問い合わせください。それにより、端末の修理・交換が必要となった場合につきましては、Q8 の A をご参照ください。
Q8 故障や破損、紛失、盗難等の事由が生じた場合はどうすればよいですか。
A 速やかに学校に申し出てください。学校を通じて、修理等の手続、また代替端末の貸出を実施します。また、故障と判断しても、勝手に修理はしないでください。なお、盗難等の被害にあった場合は、警察に届け出て、その証明を受けてください。
Q9 端末をどのような学習場面で使用するのですか。
A 端末と、Google Workspace for Education（旧：G Suite for Education）の各種サービス等を組み合わせることで、これまでは実施することが難しかった学習に取り組むことができます。具体の活用場面につきましては、別紙「奈良市版 GIGA スクール構想について」の「1人1台タブレット端末による学習イメージ」をご参照ください。また、新型コロナウイルス感染症や自然災害等による学校の臨時休業等の緊急時においても、子どもたちの学びを継続させるためのツールとして活用します。
Q10 下校後は端末を学校で保管するのではなく、家庭へ持ち帰るのですか。
A デジタルドリルやオンラインを活用した家庭学習、また連絡や宿題プリント等の配付物のデジタルへの移行が今後考えられるため、基本的には持ち帰りを前提とした運用を行うこととしています。子どもたちが端末をノートや鉛筆と並ぶ「学び」の一つのツールとして使いこなすための一貫した取組となります。

Q11 学校で端末の充電はできますか。

A 基本的に充電は各家庭にて行ってください。登校時に緊急充電が必要となった場合は、学校の電源キャビネットを利用いただくことが可能です。

Q12 学校以外のネットワークに接続することはできますか。

A 家庭や一般のネットワークに接続することが可能です。ネットワークへの接続方法については、下記 URL または QR コードよりアクセスいただき、接続方法についての確認をお願いします。

<https://bit.ly/3rcPQN4>



Q13 子どもが不適切なサイト等へアクセスしないか心配です。

A 有害サイト等へのアクセスを制限するため、一定のフィルタリング設定を行っています。GIGA スクール構想による端末の利用に限らず、スマートフォンや SNS が子どもたちに普及する中、適切な情報モラルを身に付けることが社会的に求められています。学校におきまして、安全で安心なインターネット利用に向けた情報モラル教育に取り組んでまいりますが、ご家庭におきましてもご協力をお願いいたします。